



がんプロフェッショナル養成基盤事業 講演会のお知らせ

「乳がんの薬剤介入によるリスク軽減における
薬剤師の役割～Asco Update 2013～」

「アメリカにおける薬剤師教育：臨床現場でどう
学ぶか～PharmDプログラムからレジデンシー
制度まで～」

大友千絵子 Pharm.D., BCOP

Kaiser Permanente San Diego Medical Center
Ambulatory Care Pharmacist-Hematology/Oncology

日時 平成25年9月20日(金曜日) 午後4時から

場所 明治薬科大学清瀬キャンパス

講義棟2階 203教室

大友さんは本学を平成12年に卒業し、その後米国でも薬学部を卒業しPharmDの学位と薬剤師資格を取得した後、現在米国の病院で臨床薬剤師として活躍されています。今回、先生の一時帰国に会わせて講演会を企画しました。学生の皆さんの積極的な参加を期待しています。

主催 大学院がんプロフェッショナル養成基盤事業
海外医療研修コース

連絡先 薬物治療学 越前宏俊 echizen@my-pharm.ac.jp
教務部、大学院担当